

つれづれなるままに 第9号

令和2年5月18日（月）発行



校長 深谷 浩一

休校延長にどう対応するか？（6）

～6月8日の学校再開に向けて～

先週の金曜日に県知事の記者会見で、当初6月1日とされてきた学校の本格再開が6月8日となることが発表されました。本校でもそれを踏まえ、本校としての対応について説明します。

1 臨時休業中（5月18日から6月7日まで）の対応について

（1）5月31日までの対応

この期間については、先週の面談時にお渡しした各教科の課題にしっかりと取り組むことに重点を置いてください。教科によっては、動画配信や各クラスの連絡用のメールを活用して、皆さんの学習を継続的にサポートします。

特に、1年生に対しては長期の臨時休業による心的ストレスを緩和する意味から、クラス担任や教科担任から皆さんに向けて頻繁に情報を発信します。皆さんも定期的にホームページを閲覧したりクラスのメール等を確認してください。

（2）6月1日以降の対応

この期間については、分散登校や分割授業を行ったりすることを計画します。「密接」「密集」「密閉」の「三密」を避けながら徐々に登校を促します。登校日や登校時間等は緊急情報メールやホームページ等を使って連絡しますので見落とすことのないように注意してください。

ただし、この時期は学校再開後に皆さんがスムーズに登校できるようにするための、いわば「慣らし」の期間でもありますので、無理をせず、本格再開に向けて心身の状態を整えることを優先的に考えて登校してください。

2 学校行事等の変更について

○ 定期考査については、時期や内容を検討してお知らせします！

コロナウイルス感染防止の対応のための臨時休校により5月に予定されていたPTA総会や生徒総会等の学校行事はPTA会長や生徒会長と協議の上、やむなく中止といたしました。また、1学期の中間考査についてはまだ実施できない状態ですが、皆さんの学習進度を正しく評価するうえでは必要なことでありますので、その時期や内容についてはおってお知らせいたします。

いずれにしても皆さんが面談時に提出した課題や今回皆さんに追加で与えた課題等に対する取り組みは皆さんの学習状況を知るための重要な判断材料であることに変わりないので、これからの2週間、担当の先生の指示に従って学習を進めておいてください。（つづく）